

二部甲

(二十三名)

東(工)仁科芳雄岡山京(工)小野高四郎岡山東(工)山根集吉島根
 東(工)柳生義郎高知東(工)大野省三岡山東(工)青山磊爾廣島
 九(工)安藤真雄島取九(工)田川淺次郎廣島東(工)澤章明高知
 九(工)勝本清藏香川京(工)大塚徳雄徳島九(工)四方田貞島根
 九(工)國道敏一山口京(工)佳田秀廣島東(工)日高淳一宮崎
 東(工)戸田貢岡山京(理)高橋森藏群馬京(工)高見祥平岡山
 九(工)能美正廣島東(工)西垣草治奈良京(理)今井政二郎兵庫
 京(工)伊藤憲吉愛媛京(工)選科胡光旭支那(聽)

二部乙

(二十三名)

東(農)川村一水高知東(農)西村太三郎大阪東(藥)平松源一三重
 東(農)小合平貞岡山東(農)福家豊香川東(農)檀上謙爾廣島
 東(農)蜂谷修藏岡山東(農)錦織重寶高知東(理)内藤珍磨岡山
 東(農)丸山潤三岡山東(農)畠山恭助新潟東(藥)佐々木元東京
 東(農)堀巖大分東(農)長谷部牛一愛媛東(農)丸尾新香川

三部

(三十八名)

東(農)小川昇岡山	東(理)柳金田支那	東(藥)兒山宗十郎岡山	東(工)山根集吉島根
東(農)木間賢介新潟	東(農)後藤綾次郎廣島	東(農)片山駿太郎岡山	東(工)青山磊爾廣島
東(林)松尾茂熊本	東(農)村上惠二兵庫	東(農)畠山恭助新潟	東(工)澤章明高知
(醫)石川久吉香川	東(醫)進藤升岡山	東(醫)大村幸一山口	東(工)日高淳一宮崎
東(醫)荻野義治愛知	東(醫)鴻上慶次郎愛媛	東(醫)柴田正名岡山	東(工)高見祥平岡山
東(醫)高木三郎岡山	東(醫)田中巖京都	東(醫)秋山範二香川	東(理)今井政二郎兵庫
(醫)南義雄廣島	京(醫)長谷川德三千葉	東(醫)丸川誠岡山	京(理)高橋森藏群馬
(醫)森勝山雅五郎京都	京(醫)結城昌興島根	京(醫)松本剛太郎北海道	京(工)高見祥平岡山
(醫)劉先登支那	京(醫)飯田芳亮山口	京(醫)永安(元宇平)田昂愛媛	京(工)澤章明高知
(醫)安藤信行愛媛	京(醫)阪東國雄兵庫	京(醫)白川七郎静岡	京(工)大野省三岡山
(醫)飯尾新愛媛	京(醫)飯田和東京	京(醫)田川蟬太郎岡山	京(工)青山磊爾廣島
京(醫)阪東看二香川	京(醫)阪東國雄兵庫	京(醫)永安(元宇平)田昂愛媛	京(工)日高淳一宮崎
京(醫)除誦明支那	京(醫)坂越信山梨	京(醫)白川七郎静岡	京(工)澤章明高知
(醫)小笠原精一香川	京(醫)阪東國雄兵庫	京(醫)田川蟬太郎岡山	京(工)高見祥平岡山
(醫)安藤長岡山	京(醫)坂越信山梨	京(醫)永安(元宇平)田昂愛媛	京(工)澤章明高知
(醫)飯尾新愛媛	京(醫)阪東國雄兵庫	京(醫)白川七郎静岡	京(工)澤章明高知
京(醫)阪東看二香川	京(醫)坂越信山梨	京(醫)永安(元宇平)田昂愛媛	京(工)澤章明高知
京(醫)除誦明支那	京(醫)阪東國雄兵庫	京(醫)白川七郎静岡	京(工)澤章明高知
(醫)寺島吉謙香川	京(醫)坂越信山梨	京(醫)永安(元宇平)田昂愛媛	京(工)澤章明高知

九 (醫)石川雄一 東京 九 (醫)前田正夫 香川 九 (醫)鈴木文夫 東京
 九 (醫)長田松五郎 岡山 九 (醫)和田哲夫 和歌山

九 (醫)前田正夫 香川 九 (醫)鈴木文夫 東京
 九 (醫)和田哲夫 和歌山

○第十三回卒業生 (七月一日卒業)

計百七十二名

一部甲 (二十六名)

東 (法)岸本時次 岡山 東 (法)八木章平 岡山 東 (法)川崎忠太郎 廣島
 京 (法)田口松治 岡山 東 (法)桂 崇 東京 東 (法)武田京二郎 廣島
 東 (法)小林喜七 東京 東 (法)大森元一 郡島根 東 (法)土肥幹夫 廣島
 東 (法)都谷幹太郎 愛媛 東 (法)小山謙藏 岡山 東 (法)津田正一 兵庫
 東 (法)大室亮一 岡山 東 (法)田中清三郎 廣島 東 (法)佐鳥仁左群馬
 東 (法)藤井萬吉 廣島 京 (法)江口德昌 德島 東 (法)加藤昇夫 岡山
 東 (法)森田鍾一 東京 東 (法)星島三郎 岡山 東 (法)佐鳥仁左群馬
 京 (法)井上哲島根 京 (法)渡邊 (元完雄) 清岡山 東 (法)加藤昇夫 岡山
 東 (法)金子鑑之介 京都 京 (法)三角武雄 東京 京 (法)倉賀野正直 兵庫

一部乙 (二十一名)

東 (文)原田莊一 山口 東 (文)小野島右左雄 山口 京 (文)高橋博志 岡山
 京 (法)上山薰 和歌山 京 (法)森德太郎 香川 京 ×岡 久太郎 岡山
 京 (法)安井源吾 岡山 京 (法)細川源二兵庫 京 (法)曾我部卓男 愛媛
 京 (法)長田育藏 山梨 東 (文)磯江楠雄 島根 京 (法)岩成自助 岡山
 京 (法)高柳彰靜 岡山 京 (法)稻川次郎 岡山 京 (法)天羽壽郎 德島
 京 (法)服部洪岡山 京 (法)堤(元伊丹) 元叔 東京 東 (法)上島實造 大阪
 京 (法)前田淺右衛門 鹿兒島 京 (法)三幣龍三 京都

一部丙

東 (法)松田壽比古 岡山 東 (法)神尾式春 廣島 東 (法)井闢勇吉 東京
 東 (法)山下甚之助 德島 東 (法)吉富雅雄 京都 東 (法)石黒忍 岡山
 東 (法)長谷川長治 群馬 東 (法)法石原正治 東京 東 (法)白石憲郎 東京
 東 (法)岡本義太郎 東京 東 (法)友田久米治 岡山 東 (法)白石憲郎 東京
 東 (法)玉井又之丞 愛媛 東 (法)山本賀造 廣島 東 (法)市川季熊 廣島
 東 (法)安原豊雄 岡山 東 (法)窪井義道 山口 東 (法)片山廉平 兵庫

東(法)安井公平岡山 東(法)豊住堅吉 東京
 東(法)長尾松榮香川 京(法)吉田一枝 北海道
 京(法)米田規矩馬廣島 東(法)瀬川貞吉岡山
 京(法)富士木之胤兵庫 京(法)佐川健藏香川
 京(法)宮崎一郎 東京 東(法)若山梧耶崎玉

二部甲

(三十名)

東(工)篠原悅郎山梨 東(工)東盛眞一岡山 東(工)苔口富雄岡山
 東(工)牛田健雄京都 東(工)大口清吉岡山 東(工)武藤英二岡山
 東工後藤清太郎廣島 東(工)廣田英彦岡山 東(工)岡部楠男兵庫
 京(工)馬場禮次郎岡山 東(工)柘植淑山形 京(工)阿部清徳島
 東(工)角田紫朗大分 東(工)村岡市吉廣島 九(工)佐藤恒義香川
 東(工)森繁喜廣島 京(工)西島俊一山口 九(工)山田真平岡山
 東(工)近藤昇岡山 東(工)大賀恵二岡山 京(工)上林壽太郎岡山
 東(工)上谷美見兵庫 東(工)中山制一郎神奈川 京(工)伊藤正憲廣島
 東(工)齊藤六郎高知 東(工)厚母庸二 東京 九(工)林道太郎高知
 東(工)齋藤六郎高知 東(工)齊藤六郎高知 東(工)林道太郎高知

東王藤本計雄山口 京(工)米澤貞三大阪 京(工)新田善二山口

二部乙

(二十四名)

東(農)尾崎史郎鳥取 東北(醫)四十宮龍藏德島 東(理)高木二郎靜岡
 東(農)三島重正鳥取 東(農)關戸壽太郎三重 東(農)岡本敏男廣島
 東(農)栗原茂香川 東(理)山成不二廣岡山 東(農)竹村保之介滋賀
 東(農)朝比奈敬二 東京 東(農)大橋喜久三岡山 東(農)橋川渡高知
 東(農)安原秀一岡山 東(藥)中島武三郎滋賀 東(理)三戸森確郎廣島
 東(農)山本寅一廣島 東(農)補原正秀岡山 東(農)増田虎藏靜岡
 東(醫)奥田征太郎岡山 東(醫)小林隆美廣島 東(農)橋川渡高知
 東(醫)松本操高知 東(醫)森岡成一高知 東(醫)岡本丈三岡山
 東(醫)矢吹舜廣島 東(醫)赤松金雄愛媛 東(醫)中西壽太岡山
 東(醫)河崎可也山口 東(元佐々木)元月藤 實一岡山 東(醫)齋藤貞一東京

三部

(三十八名)

京 (醫) 廣瀬 研之 長崎
 × 望月 龍雄 京都
 京 (醫) 中江 義井 廣島
 京 (醫) 中川 潤一 三重
 九 (醫) 立林 洋一 岡山
 東 (醫) 藤井 黒田 齊東京
 東 (醫) 大川 仙松 愛媛
 九 (醫) 豊田 良雄 兵庫
 (醫) 柳南 柱支那
 九 (醫) 藤井 恭介 兵庫
 京 (醫) 井上 硬岡山
 京 (醫) 原正一郎 島根
 京 (醫) 中本百助 山口
 九 (醫) 小原 浩岡山
 京 (醫) 萩原義雄 石川
 京 (醫) 森茂樹 兵庫
 九 (醫) 渡邊孝喜 福島
 九 (醫) 湯川護兄 長崎
 京 (醫) 菊池武彦 岡山
 京 (醫) 萩原義雄 石川
 京 (醫) 森茂樹 兵庫
 九 (醫) 小原 浩岡山
 京 (醫) 浅井 博京都
 東北 (醫) 渡邊孝喜 福島
 九 (醫) 湯川護兄 長崎
 京 (醫) 鎌野笑兒 香川
 京 (醫) 鎌野笑兒 香川

○第十四回卒業生 (大正五年)
 (七月三日卒業)

計百六十四名

一部甲 (二十九名)

東 (法) 四川 清靜岡 東 (法) 長嶋彌一郎 苺城
 東 (法) 小野 碩介岡山 東 (法) 吉井員雅岡山
 東 (法) 片山 元彦 大分 東 (法) 伊達方三 三重
 (法) 中村 晴雄岡山 東 (法) 美甘衛平岡山
 東 (法) 田口政太郎 兵庫 東 (法) 宮下靜一 郡群馬
 東 (法) 犬山金三郎岡山 東 (法) 細江 經三重
 東 (法) 五斗端夫岐阜 京 (法) 水島磐城岡山 東 (法) 宮下靜一 郡群馬
 東 (文) 野中儀市佐賀 東 (法) 安藤 杞岡山 京 (文) 三宅剛一岡山
 京 (法) 則近剛祐山口 東 (文) 丸尾彰三郎 東京 京 (文) 佐藤幹二 廣島
 東 (法) 藻鹽護廣島 東 (文) 橫田純太岡山 東 (文) 藤原音松岡山
 東 (文) 内田勇三郎埼玉 東 (法) 村岡博景神奈川 京 (法) 赤石二郎群馬
 京 (法) 有元莊四郎岡山 京 (法) 莊野忠男德島 東 (文) 宮地光宣岡山
 東 (文) 齋木大義愛知 京 (法) 小西基一秋田 京 (法) 柳井和助埼玉
 東 (文) 齋木大義愛知 京 (法) 小西基一秋田 京 (法) 宮本樂信埼玉

一部乙 (二十八名)

東 (法) 坂本直道 北海道 東 (法) 秋山峰太郎 愛媛
 京 (法) 伊藤賴平 愛媛 東 (法) 野口正三 德島
 京 (法) 上野正秀岡山 東 (法) 藤原力雄廣島
 東 (法) 片山元彦 大分 東 (法) 美甘衛平岡山
 (法) 中村晴雄岡山 東 (法) 伊達方三 三重
 東 (法) 田口政太郎 兵庫 東 (法) 宮下靜一 郡群馬
 東 (法) 犬山金三郎岡山 東 (法) 細江 經三重
 東 (法) 五斗端夫岐阜 京 (法) 水島磐城岡山 東 (法) 宮下靜一 郡群馬
 東 (文) 野中儀市佐賀 東 (法) 安藤 杞岡山 京 (文) 三宅剛一岡山
 京 (法) 則近剛祐山口 東 (文) 丸尾彰三郎 東京 京 (文) 佐藤幹二 廣島
 東 (法) 藻鹽護廣島 東 (文) 橫田純太岡山 東 (文) 藤原音松岡山
 東 (文) 内田勇三郎埼玉 東 (法) 村岡博景神奈川 京 (法) 赤石二郎群馬
 京 (法) 有元莊四郎岡山 京 (法) 莊野忠男德島 東 (文) 宮地光宣岡山
 東 (文) 齋木大義愛知 京 (法) 小西基一秋田 京 (法) 柳井和助埼玉
 東 (文) 齋木大義愛知 京 (法) 小西基一秋田 京 (法) 宮本樂信埼玉

京 (法)木村作藏 大阪 京 (法)村井醇耶 山口
 京 (法)高平賢次 長崎 東 (文)窪澤量順 新潟 京 (法)長谷憲吉 大分
 京 (法)三浦正二郎 大阪 京 (法)西廣友次郎 廣島 京 (法)吉川元光 山口
 京 (法)三原勝英 香川 東 (文)樟本成美 福井

一部丙

(二十九名)

東 (法)貫井輝四郎 東京 東 (法)中小路洋太郎 京都 東 (法)津谷光俊 香川
 東 (法)西崎鶴司 岡山 東 (文)小川義章 岡山 東 (法)佐藤一 廣島
 東 (法)黒川耐而 岡山 東 (法)小野成正 山口 東 (法)原叔一 廣島
 東 (法)森義信 山梨 東 (法)田中昌治 大阪 東 (法)佐藤佐宮城
 京 (法)木津勝治 福井 東 (法)森本豊治郎 大阪 東 (法)大本利一 廣島
 京 (法)中野琥逸 廣島 東 (法)林永之 岡山 東 (法)高橋秀人 廣島
 京 (法)島真太郎 岐阜 東 (法)箭田武雄 香川 東 (法)脇谷武夫 香川
 京 (法)土居雄作 富山 東 (法)青盛樹六 廣島 東 (法)七條清美 高知
 京 (法)和田國安 新潟 東 (法)賀愛造 島取 京 (法)長尾正之 高知
 京 (法)和田國安 新潟 東 (法)青盛樹六 廣島 東 (法)脇谷武夫 香川
 東 (法)和田國安 新潟 東 (法)賀愛造 島取 京 (法)長尾正之 高知

二部甲

(二十七名)

九 (工)大森台三郎 岡山 東 工光永悦一 岡山 ✓ 東 理中塚佑一 岡山
 東 (工)鈴木滿治郎 岡山 東 (工)田中正義 岡山 東 理中塚佑一 岡山
 東 (工)杉山三郎 岡山 九 (工)原田昌平 岡山 九 工立花好孝 島根
 東 (工)鷺津冬彰 兵庫 京 工松本久長 和歌山 九 工立花好孝 島根
 東 (工)三町 誠岡山 京 (工)勝盛 (元新玉) 武尊 東京 九 工立花好孝 島根
 九 (工)安達新多郎 東京 京 工加藤和夫 廣島 九 (工)市川信吾 鹿兒島
 東 工村田 清三重 京 工松本祐二 兵庫 九 (工)市川信吾 鹿兒島
 九 工岸本甲午郎 岡山 京 工高 岩崎信行 廣島
 東 (理)森田淳一大阪 東 工吉田 坦和歌山 九 (工)山西田信行 廣島
 東北農場江義一 東京 京 工岡崎信雄 岡山 九 (工)山西田信行 廣島
 東 (理)森田淳一大阪 東 (藥)清水辰太 岡山 京 工高 岩崎信行 廣島
 東 (理)山東功和歌山 東 (理)山東功和歌山 九 (工)山西田信行 廣島
 東 (理)山東功和歌山 東 (理)山東功和歌山 九 (工)山西田信行 廣島

二部乙 (四名)

(十七名)

東農片岡孟夫岡山	東(農)杉原清一岡山	東(農)松村好大阪
東北醫難波	陸岡山	東(農)西川彦次郎大阪
東(農)小林宇市岡山	東(農)三宅瑞穂新潟	東(農)小澤賢吉德島
東(農)得能繁男廣島	東(農)天野可彥廣島	東(農)新見勇吉東京
東(農)大野勵福島	東(農)長井小一郎新潟	東農森川盛利奈良
東(獸醫)安岡章高知	東農渡部行藏岡山	東農渡部行藏岡山

三

(三十九)

○第十五回 卒業生
(大正六年七月一日卒業)
計百七十九名

卷之三

卷之二

東法菊池小十郎岡山東法岡本信次郎岡山
東法土屋榮吉大阪東法齊藤豊一秋田東法吉岡永美鳥取
東法鴨井正岡山東法藤川頭牛大坂東法谷頭牛大坂東法福島喜好兵庫
東法尾谷恭二岡山東法安藤博岡山東法柳生六郎高知東法加藤伸市愛媛
東文鈴木清千葉京東法松岡敬宮城京東法宮井由雄香川東法日岡惠二愛媛
東法大森尙則岡山東法伊藤實夫三重京東法越智義虎東京
東法吉村民造鳥取京東法内田眞卿熊本

第十五回 卒業生

大正六年

一部乙

(二十三名)

東法中 嶽岡山 東文奥 江順 德岡山 東文上 田英夫 兵庫 東文山崎保次 京都 東文横田秀英 香川 東法麻生朋來大分 東法近藤音八 東京 東法申園國徹 大阪 東法江田雅男岡山 東法百島威彦 東京 東法江田雅男岡山 東法尼田豊也福岡 東法藤井真雄香川 東法石藤好輝廣島 東法江田雅男岡山 東法石澤田豐也福岡 東法江田雅男岡山 東法白石久光愛媛 東法時澤壽岡山 東文奥村日出男岡山 東文石井俊瑞愛知 東文金島英夫岡山 口

一部丙

(三十六名)

東法喜安脩治愛媛 京法辻三省香川 東法森一朗德島 東法岡本一山口 東法御手洗修大分 東法竹田乘勇三重 東法金俊淵朝鮮 東法大江清和歌山 東法戸澤隼太香川 東法佐藤三郎岡山 東法加古智太郎兵庫 東法鹿兒島弘通長崎 東法長谷川常治兵庫 東法笠置暹愛媛 東法戸塚重一郎靜岡 東法桂辰夫廣島 東法大西謙次郎愛媛 東法澤田駄治郎岡山 東法文藏内數太岡山 東法大西謙次郎愛媛 東法澤田駄治郎岡山 東法小田基衛山口

一部甲

東法多田晃岡山 東法藤田光廣島取 東法遠藤剛一島根 東法合田鶴次郎香川 東法津田善作京都 東法山成興政岡山 東法工三木茂香川 東工古武彌輔岡山 東工佐分利輝一岡山 東工大八木靜雄高知 東工江間淳靜岡山 東工万壽豊香川 東工荒井勝太郎愛媛 東工三木工三木 東工廣井新太郎岡山 東工木村一郎廣島 東工木村一郎廣島 東工木石原勵岡山 東工木松本悅治郎兵庫 東工木庄野唯衛德島 東工木藤井藤之助大阪 東工木世木克己山口

(三十四名)

東工小笠原佑一愛媛 東工堀正威京都 東工段塚成美鳥取 東工内藤元作兵庫 東工理羽井佐馬太岡山 東工世木克己山口

京 工濱田 勇高知 東 工堀口捨巳岐阜 京 工大杉富三郎廣島
 ×山田重吉東京 東工大村四郎兵庫 京 工荻野俊夫和歌山
 京 工刈米壽夫廣島 九 工竹田周介山口 京 工田中稻穂岡山
 京 工南家碩次鳥取 東工中田秀幸東京 東工成瀬支那

京 醫山本哲二岡山 東理三好猶一愛媛 東理赤木健岡山
 東 醫中原英二德島 東農小山万司大阪 東理宮原節廣島
 東 醫古西行永岡山 東農伊藤善三郎靜岡 東農西島惠三郎岡山
 東農近藤光之新潟 東農田阪美德廣島 東農石垣一郎靜岡山
 東農田淵忠雄岡山 東農理奥田昌信京都 東農服部憲治岡山
 東農中村鐵夫岡山 東農中村鐵夫岡山 東理岡本哲岡山

二部乙

(七名)

二部丙

(十六名)

東 農北野宗次郎三重 東 農大河原四郎群馬 東 農濱田六太郎大阪
 東 農井出光宅廣島 東 農大河原四郎群馬 東 農濱田六太郎大阪
 東 農原 嶽兵庫 東 醫生駒正志岡山 東 醫大西康夫岡山
 東 醫栗原修平愛媛 東 醫奥田史郎三重 東 醫井出弘廣島
 東 醫秋山瑞來香川 東 醫近藤耕三廣島 東 醫郭秀夫和歌山
 東 醫天野季雄千葉 東 醫皆見規夫岡山 東 醫大野壽恵好愛媛
 東 醫引地亮太郎廣島 東 醫篠原穗東德島 東 醫中村種一廣島
 東 醫藤井省三福岡 京 醫柴田博衛岡山 京 醫高階淳岡山
 東 醫谷端重郎愛媛 京 醫吉村勝之助大阪 京 醫(元森)要廣島
 東 醫市岡冬太郎岡山 京 醫小田榮岡山 京 醫安倍專一郎廣島
 東 醫川端重郎愛媛 京 醫中支那岡山 京 醫宮崎野武男鳥取

三部

(三十四名)

京 醫古林巖兵庫 東 醫生駒正志岡山 東 農濱田六太郎大阪
 京 醫原亨岡山 東 醫奥田史郎三重 東 農濱田六太郎大阪
 京 醫栗原修平愛媛 東 醫近藤耕三廣島 東 醫郭秀夫和歌山
 京 醫秋山瑞來香川 東 醫皆見規夫岡山 東 醫大野壽恵好愛媛
 京 醫天野季雄千葉 東 醫篠原穗東德島 東 醫中村種一廣島
 京 醫引地亮太郎廣島 東 醫吉村勝之助大阪 京 醫高階淳岡山
 京 醫藤井省三福岡 京 醫柴田博衛岡山 京 醫(元森)要廣島
 京 醫谷端重郎愛媛 京 醫中支那岡山 京 醫安倍專一郎廣島
 京 醫市岡冬太郎岡山 京 醫小田榮岡山 京 醫宮崎野武男鳥取

○第十六回卒業生

(大正七年七月四日卒業)
(内一名九月十四日卒業)

計百七十八名

一部甲

(三十三名)

東法工藤昭四郎德島東法岡野直七郎東京東法栗栖赳夫山口
 東法飯野毅夫奈良東法長員人山口東法梶谷五郎岡山
 東法酒卷良一徳島東法片尾勵岡山東法山上稻次郎佐賀
 東法廣井完一岡山京文吉川進大阪東法山川正行鳥取
 東法神田勇吉大阪東法土井早之助兵庫東法田淵一雄兵庫
 東法末長勢一岡山東法小山芳良和歌山東法廣瀬通島根
 東法森景樹鹿兒島東法卜部勝太郎兵庫東法松岡勤四郎兵庫
 東法藤原久信岡山東法谷口武彦兵庫東法山根吉三岡山
 東法中西健五郎愛知東法土井田唯一廣島東法三宅久次郎岡山
 東法小野勝太郎岡山東法渡部富士雄岐阜東法山根吉三岡山
 東法李希賢支那東法杉崎重道岡山東法田中庸三兵庫
 東法御藤齊岡山東法重城榮治千葉京法田中均兵庫

一部乙

(三十一名)

京法江村高行岡山京法西村基次兵庫東文小林淳男茨城
 京法森本清大阪京法聾城順現岡山京法佐々木忠雄廣島
 京法藤本久一兵庫京法三戸岡道衛岡山京法宮林茂樹廣島
 京法柴田茂一堺玉京法武田弦介山口京法石川清深東京元岡山
 京法文達藤宏福島京法鞍尾闘將玄岡山京法志波俊夫佐賀
 京法井(元佐々木)上勘太郎大阪京法中島貢岡山京法渡邊庸夫岡山
 京法御藤一岐阜京法(元小林)懸琢磨岡山京法篠山道雄東京
 京法三好長吉香川京法上田和夫兵庫京法重城榮治千葉
 京法高木益郎岡山東法前田穣和歌山京法金廣忠雄岡山
 京法御藤齊岡山東法落合栄岡山京法島村保岡山京法文見尾勝馬岡山
 京法大山秀雄岡山東法前田穣和歌山京法大倉眞美岡山

一部丙

(二十四名)

東法藤本哲和歌山東法深井城廣島東法秦野楠雄廣島
東法横田貞雄埼玉東法奥田達郎廣島東法奥村一彦奈良
東法武田義雄香川東法伊藤一郎高知東法丹羽良忠東京
東法高井千尋富山京法溝口義雄大阪東法渡邊鶴衛岡山
京法山上宗治岡山京法小坂良輔岡山京法棗田愛廣島

二部甲

(三十四名)

東工大西定彦岡山京工和田武彦京都東工稻岡幸人岡山東工竹井英三岡山東工大神博之福岡
東工小林謙二岡山京工曾根正實兵庫京工田中正三郎愛媛京工岡内勇香川京工西田浩治岡山東工竹井英三岡山東工大神博之福岡
工都崎雅之助香川京工岩藤重正東京京工赤木猪三郎岡山京工岡内勇香川京工西田浩治岡山東工竹井英三岡山東工大神博之福岡
工(元市川)守喜高知京工理蒲原重雄佐賀真京工片山好夫廣島京工松本秀夫香川京工久保田豊廣島
工理辻豊彦奈良京工長町直次郡香川京工村上照造奈良京工松本秀夫香川京工日比野定成岐阜
工理永瀬中也東京九工宮城國彥岡山九工赤木猪三郎岡山九工久保田豊廣島京工岡内勇香川京工西田浩治岡山東工竹井英三岡山東工大神博之福岡
農濱田要埼玉東理秋山正道岡山東理長谷川正清大阪京工秋澤芳雄神奈川京工岡内勇香川京工西田浩治岡山東工竹井英三岡山東工大神博之福岡
農三隅虎雄山口東理高島雅司靜岡京工山手幸男廣島京工松本秀夫香川京工岡内勇香川京工西田浩治岡山東工竹井英三岡山東工大神博之福岡
農野村岩夫廣島東理高原省吾岡山東理佐野忠吉香川京工山手幸男廣島京工松本秀夫香川京工岡内勇香川京工西田浩治岡山東工竹井英三岡山東工大神博之福岡
農村岩夫廣島東理永瀬中也東京二北海道

二部乙

(十三名)

九工加藤恒雄東京	九工宮北敏夫兵庫	九工河崎文珠次郎岡山	九工理永瀬中也東京
東農濱田要埼玉	東理秋山正道岡山	東理高島雅司靜岡	東理素木卓二北海道
東農三隅虎雄山口	東理高島雅司靜岡	東理高原省吾岡山	東理永瀬中也東京
東農野村岩夫廣島	東理高島雅司靜岡	東理高原省吾岡山	東理永瀬中也東京
東農村岩夫廣島	東理高島雅司靜岡	東理高原省吾岡山	東理永瀬中也東京
東農村岩夫廣島	東理高島雅司靜岡	東理高原省吾岡山	東理永瀬中也東京
東農村岩夫廣島	東理高島雅司靜岡	東理高原省吾岡山	東理永瀬中也東京
東農別府清福岡	東理高島雅司靜岡	東理高原省吾岡山	東理永瀬中也東京
東農別府清福岡	東理高島雅司靜岡	東理高原省吾岡山	東理永瀬中也東京

三部丙

(九名)

東醫横田素一郎岡山 東醫丸野義雅岡山 東醫井上康平京都 東醫篠山誠之岡山 東醫津田哲三廣島 東醫前野哲夫岡山 東醫住吉直德島 東醫神崎三益岡山 東醫川上英敏岡山 東醫松本薰高知 東醫日高忠男島根 東醫松本薰高知 東醫佐野保東京 東醫金尾秀發廣島 東醫佐野保東京 東醫佐藤生松長夫佐賀 東醫場生松長夫佐賀 東醫志田榮夫福島 東醫佐藤生松長夫佐賀 東醫兒玉剛士廣島 東北醫志田榮夫福島 東醫橋本正之高知 東醫佐道理太郎廣島 東醫星島靜夫岡山 東醫高木純五郎岡山 東醫乘松和政愛媛 東醫郭開貞支那 東醫高木純五郎岡山 東醫長谷川濟山口那 東醫楊子驥支那

○第十七回 車業生

卷之三

一部
乙

(二十六名)

京 法柳井高四郎岡山 京 法平野龜吉埼玉 東 文片山 升岡山
 京 法小川彰三岡山 東 文松坂達雄岡山 京 法馬島 茂東京
 京 法米原容次郎島根 京 法白石捷一愛媛 京 經中村輝雄大阪
 東 文更井正人岡山 京 經高橋修吉兵庫 京 法間田輝夫兵庫
 京 經高橋修吉兵庫 京 經田村豊助山口 京 法藤田眞道愛媛
 京 經田村豊助山口 京 法文藤田眞道愛媛

一部丙

(二十九名)

東 法橋本重能長崎 東 法今島廉藏鳥取 東 法稻岡保夫岡山
 東 法矢橋廣治岐阜 東 法畠田昌福兵庫 東 法高橋五六岡山
 東 法森田正雄大阪 東 法中山義郎廣島 東 法橋健一兵庫
 京 法木原鐵之助愛媛 東 法和田仁四郎岡山 東 法倉田收長野
 京 法田村千代一兵庫 東 法吉田正之廣島 東 法森健一愛媛
 東 法經國富英寛岡山 京 法白石古京東京 東 法倉田收長野
 東 法佐藤幸吉島根 京 法山田武雄山兵庫 東 法森健一愛媛
 東 法鶴水勇神奈川 東 法經坂本巖岡山 東 法倉田收長野
 東 法關水勇神奈川 東 法受川金次郎愛媛 東 法倉田收長野
 東 法關水勇神奈川 東 法經世貞德治山口 東 法森健一愛媛
 東 法關水勇神奈川 東 法經河合又男岡山 東 法倉田收長野

二部甲類 (四十二名)

東 工玉置正治和歌山	東 工菅野立之助兵庫	東 工大橋幹一岡山	東 工寺井脩一島根
東 東工大森留郎岡山	東 東工池田介尹岡山	東 東工篠山強哉岡山	東 東工村上篠之進愛媛
東 東工太田忠恕兵庫	東 東工渡邊勝愛媛	東 東工平方俊平岡山	東 東工島居金次郎廣島
九 工永田年福岡	九 工藤井立志岡山	九 工工寺井脩一島根	九 工工松本弘兵庫
九 工奥田克巳廣島	九 工影山直樹岡山	九 工工相原源愛媛	九 工工高橋基一廣島
九 工吉中多朗廣島	九 工渡邊勝愛媛	九 工工村上篠之進愛媛	九 工工高橋基一廣島
九 工細谷善太郎香川	九 工工藤田義象岡山	九 工工高橋基一廣島	九 工工高橋基一廣島
九 工松永陽之助香川	九 工工山口萬福井	九 工工堀内正豐愛媛	九 工工藤原健二廣島
九 工小橋朝雄岡山	九 工工服部正吉山形	九 工工秋山秀太郎愛媛	九 工工秋山秀太郎愛媛

京工武谷信吉福岡 京工張 椿支那 東工李 鳴輝支那
京工徐世 民支那 東工趙心 哲支那 京工白 銘璋支那

二部乙

(十七名)

東醫桑田 智廣島 東醫村川五郎鳥取 東醫酒井亮次廣島
東理益本 茂廣島 東醫三木孝造廣島 京理中村道介三重
東理北村詮次郎岡山 東醫一色敏躬愛媛 東醫森大元七滋賀
東醫好本 巖岡山 東理右田眞三郎島根 東北工野田亮潔佐賀
京理鹽谷貞男兵庫 京理田申猶三大阪 東醫安達鐵治東京
京工大工庄七郎兵庫 東理屠 模支那 東農稻田林太郎富山

二部丙

(十二名)

東農米田 富兵庫 東農池本 勇岡山 東農吉永義信長崎
東農井堀淺衛岡山 東農坂上 道兵庫 東農武田義人廣島
東農中村九郎岡山 東農渡邊八郎福島 東農石丸義夫愛媛
東農喜利克人廣島 東農淺川四郎東京 東農稻田林太郎富山

三部

(四十名)

東醫荒木直躬岡山 東醫佐藤阜一大分 京醫古谷 登山口
東醫藤田平香川 京醫坂田徳男兵庫 東醫橫山誠一郎新潟
東醫林秀雄鳥取 九醫桑原邦司廣島 京醫河原尙平岡山
江草格耶廣島 東醫寺井雅芳德島 東醫矢吹英治岡山
九醫五斗武夫岐阜 京醫森熊雄岡山 東農戶田均岡山
京醫尹日善朝鮮 九醫若杉孝平新潟 京醫三宅胖岡山
京醫長谷盛三郎兵庫 京醫志水新次兵庫 京醫大坪美登佐賀
東北醫土屋直東京 京醫高橋隣夫愛媛 京醫真砂一夫和歌山
京醫千原貫一岡山 九醫片山敏彦高知 東醫江木九二三廣島
九醫協本正規岡山 九醫天兒民博兵庫 九醫有澤保大阪
東北醫北村雄二郎東京 東北醫宇津城熊之助埼玉 九醫加藤穆廣島
九醫楊子韜支那

備考 卒業生姓名ノ下ニ聽トアルハ聽講修了者ナリ

二一八

卒業生徒數調

年次部類											
四十一年	四十二年	四十三年	四十四年	三十九年	三十八年	三十七年	三十六年	一部甲	一部乙	一部丙	二部甲
二四	二四	二一	三五	三一	二七	三一	二一	一三	一三	一三	一三
一四	一六	三一	三七	二二	三五	二八	一九	一三	一三	一三	一三
一五	二八	二五	二五	二五	二五	二五	二五	一五	一五	一五	一五
二八	三四	二六	三一	二八	三一	二七	三〇	一五	一五	一五	一五
一三	二四	二一	一八	二二	一四	一二	四	一	一	一	一
三九	三〇	三三	三二	三四	三二	二八	二九	二八	二八	二八	二八
一三三	一五六	一三二	一五三	一三七	一三一	一一六	一〇三	六〇	六〇	六〇	六〇

	大正十五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正一年	大正六年	大正七年	大正八年	三計六年	四五九	四〇五	二六八	四六九	二五二	五四	五六七	二、四七四
大正五年	二九	二六	二九	二五	一九	二一	三一	二八	二八	二一	二三	三一	二五	二三	二三	三八	一七一
大正六年	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	三二	三二	三一	二四	三二	二七	二七	三八	一七一
大正七年	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	一七一
大正八年	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	一五五
三計六年	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	一三九
大正五年	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	一六九
大正六年	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	一六九
大正七年	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三二	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	一七九
大正八年	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	二九	一七九
三計六年	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	三一	一七九
大正五年	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	一七九
大正六年	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	一七九
大正七年	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	一七九
大正八年	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	二一	一七九

卒業生徒數調

第六高等學校生徒道廳府縣別人員

(大正八年九月三十日現在)

府 縣 別	級 別	第一年級										第二年級										第三年級									
		文甲	文乙	理甲	理乙	計	甲	乙	丙	甲	乙	丙	甲	乙	丙	甲	乙	丙	甲	乙	丙	甲	乙	丙							
群馬																															
埼玉																															
新潟																															
長崎	二	三	二	五	二	五	一	二	二	一	一	一	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四		
兵庫	三	四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四												
神奈川	二	四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四												
大阪	五	二	七	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
京都	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二		
東京	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
三計	二	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三		
通	五	七	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九		
計	五	二	七	六	五	七	三九	二二	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇		

生徒府縣別人員	山口	廣島	岡山	島根	鳥取	富山	石川	福井	秋田	山形	巖手	福島
	三	九	二	一	一			一	一	一		
	二	四	二	一								
	二	一四	三一	四	一					一		
	四	五	七	一	一			一				
	二	三	七二	七	三			二	一	二		
	三	六	二		三	一						
	一	一	六								一	
	一	二	八	一	一			一				
	二	二	一七					一		二	一	
		三	一		一					一		
	一	一	一									
	二	三	一		二		一	一	一			
	一〇	二七	四五	一	七	一	一	三	一	三	二	二
	一	九	八									
	三	二	七	一							一	
	一	七	一〇	一	三			一	一			
	二	五	二	一	二			一		一		二
		二										
	一	一		一	二							
	一	九	二	一	四						二	
	九	三五	三八	五	二				二	二	四	
	三〇	九四	五四	三	二	一	一	七	四	九	二	六

(備考)

臺灣朝鮮及支那學生之總計外十九

敷地及建物

(大正九年三月一日現在)

第六高等學校ノ敷地ハ岡山縣岡山市大字門田字山手屋敷及大字國富
字田中ニ跨リ其面積ハ二萬千八百七十八坪四合一勾ニシテ之ニ建設
セル建物ノ總坪數ハ三千六百四十二坪七合四勾(内二階建坪八百三十
坪五合三階建坪二十坪)ナリ

第六章

32.1

表門
本館
門番所
1、校長室、口、事務室、八、
水、職員食堂、八、地質及礦物學

4

宿直室

湯沸所

兼雨天體操場

物理學教室、講義室、準備室、

生物學教室、實驗室、準備室、

化學教室、講義室、準備室、器械

硫化水素室

講堂

圖書館、一閱覽室、事務室、教

生徒扣所、(假劍道場)

物置、

銳器室

寄宿舍

伊、云閣、口、應接室、八、

水、宿直室、八、病室、上浴場

械體操場

集會所、伊、娛樂室、口、物置、八

體操場

植物園、暖房室、物置、八

器械工場

圖畫測量教室、西製圖室、暗室、

便所

柔道場、便所、(假發電所)

儲水池

裏門、體操場、狹窄射擊場

器械工場

植物園、暖房室、物置、八

體操場

便所、(假發電所)

便所

柔道場、便所、(假發電所)

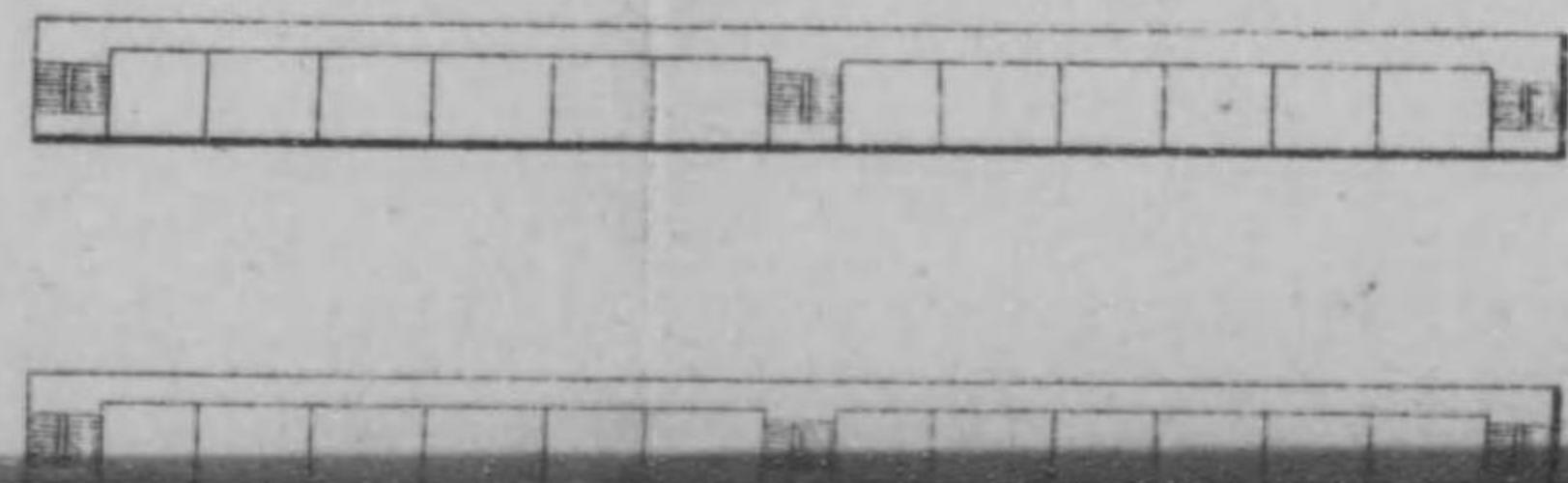
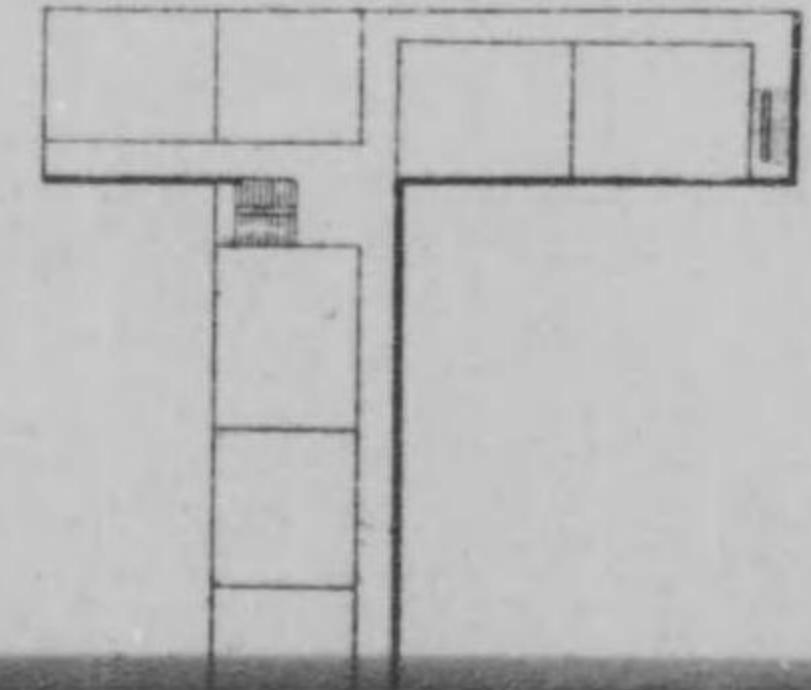
階二舍宿寄

32 31 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 16

暖房室、宿直室、ヘ、病室、上浴場
器械體操場、集會所、不、娛樂室、口、物置、八
便柔道場、便所、體操場、植物園、狹窄射擊場
圖畫測量教室、西製圖室、暗室、體操場、植物園
物置、體操場、器械工場、水門、射擊場
便所、體操場、器械工場、射擊場、植物園、體操場
便柔道場、便所、體操場、植物園、射擊場、植物園

階二舍宿寄

階二館本



第六高等學校略圖

縮尺千二百分之一

門番所、校長室、口、事務室、八、教官室、二、應接室、職員食堂、八、地質及礦物學室、十、便所、便所

直室、沸所、徒扣所兼雨天体操場、理學教室、(講義室、準備室、器械室、暗室、實驗室、暗室)、物學教室、實驗室、準備室、器械及標本室、(講義室)、教學教室、講義室、準備室、器械室、天秤室、實驗室、蒸溜室、化水煮室。

書館、(閱覽室、事務室、教官閱覽室、書庫)、徒扣所(假劍道場)

宿舍、玄関、口、應接室、八、守衛室、二、事務室、宿直室、八、病室、十、浴場、十、賄所、リランフ室、又、便所、房室

置、置、器械工場、操場、窄射擊場、械體操場

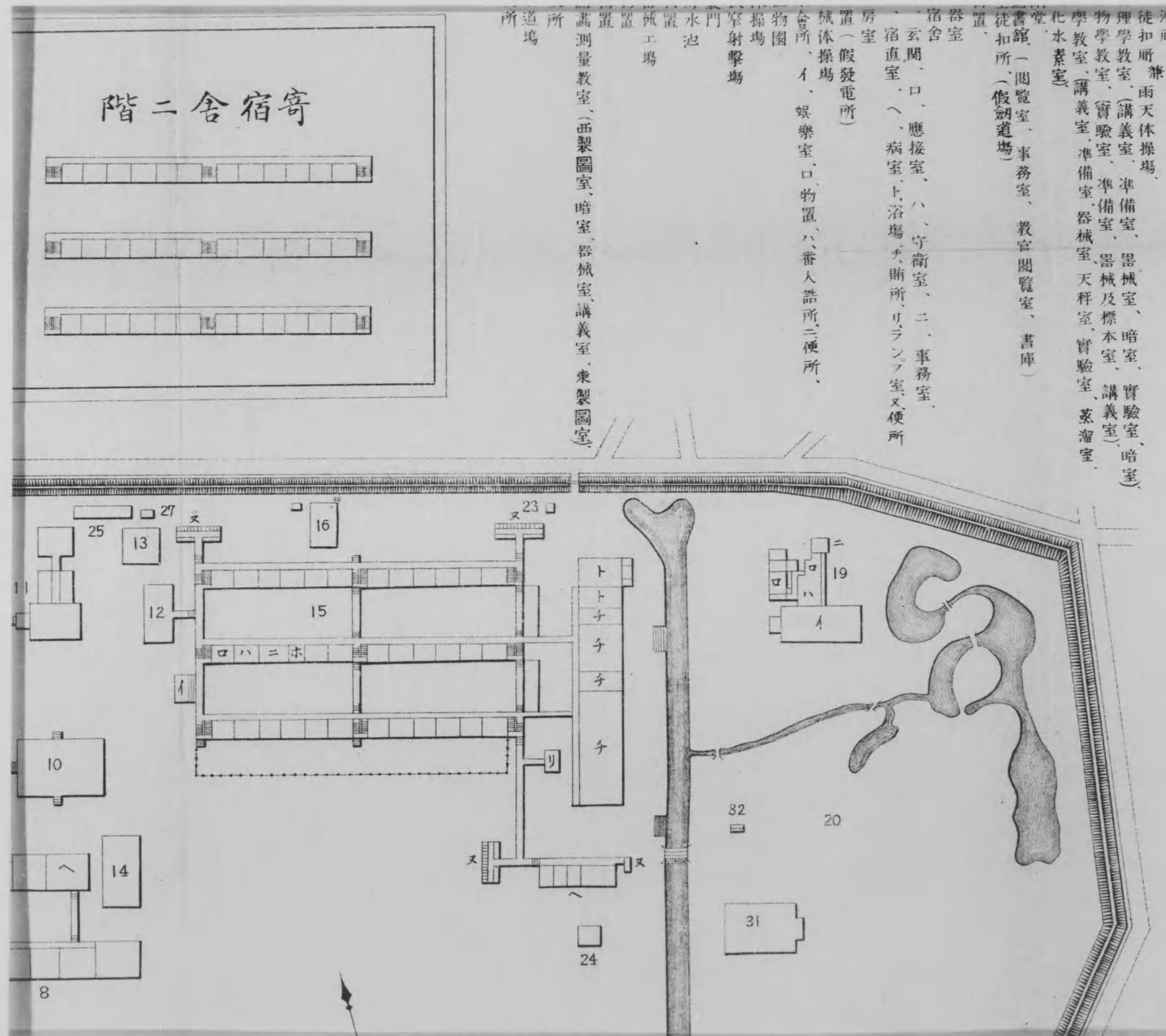
會所、八、娛樂室、口、物置、八、番人詰所、二、便所、置(假發電所)

水池、門、置、置、器械工場

畫測量教室、西製圖室、暗室、器械室、講義室、東製圖室

所道場

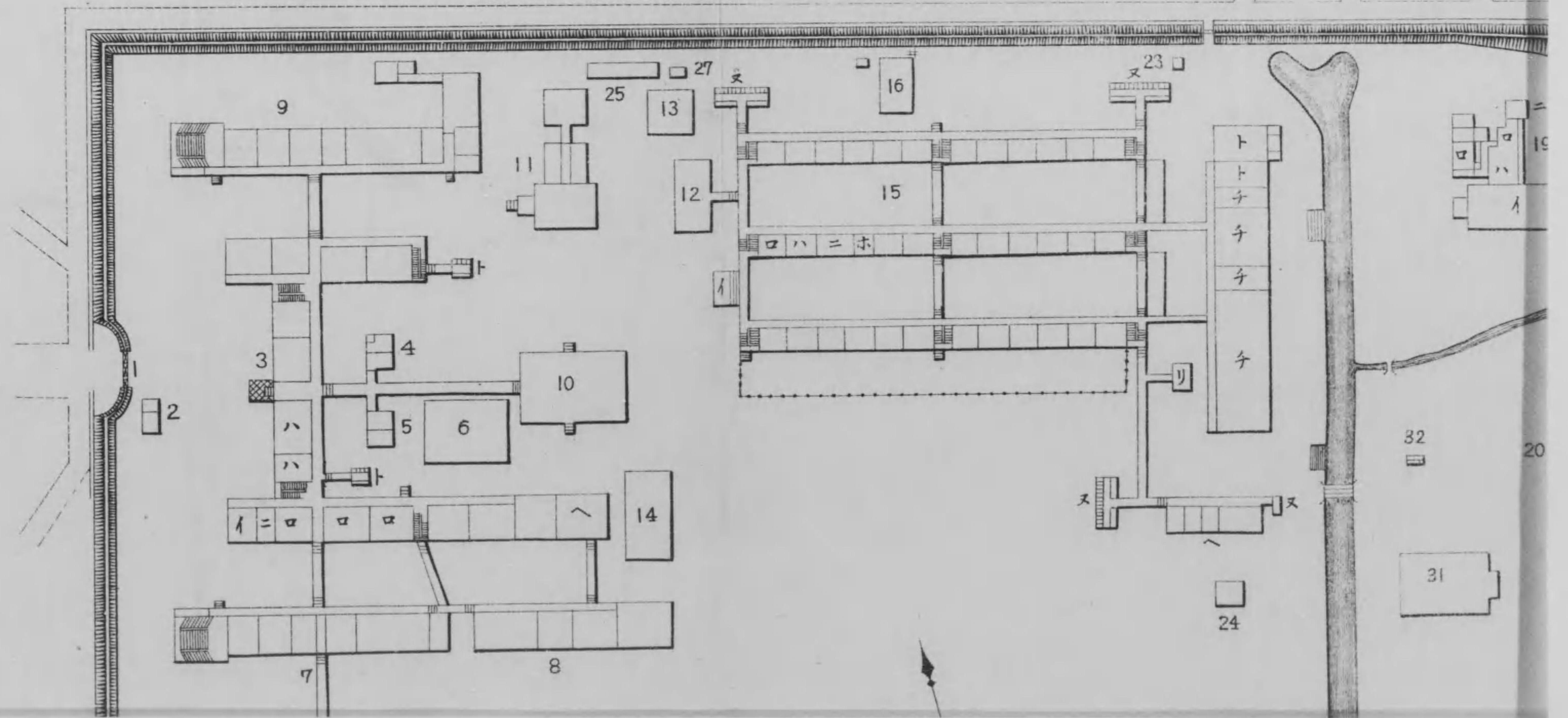
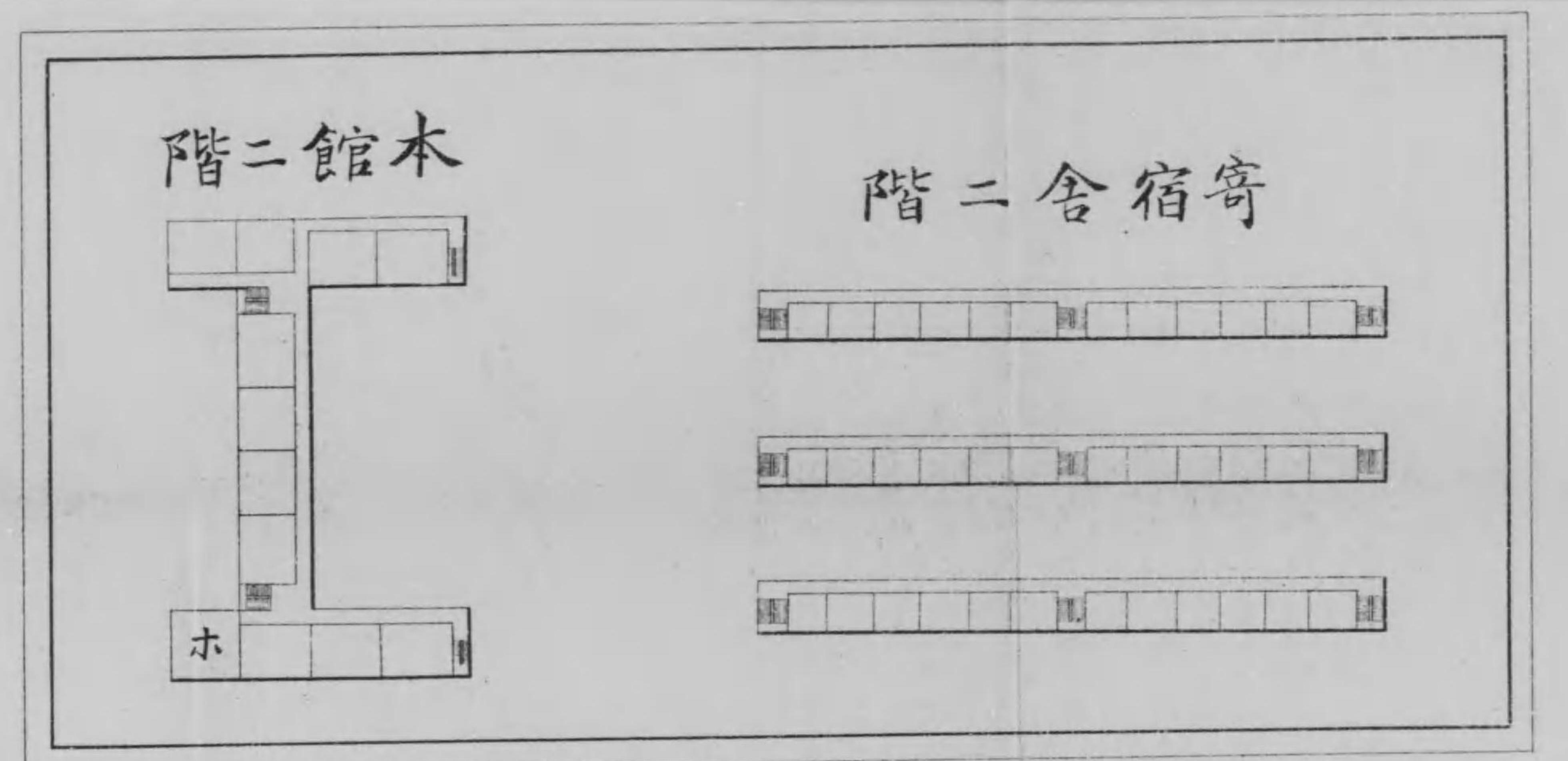
寄宿舍二階



器械體操場
器械倉庫
器械置物場
水道門
水邊
操場
射擊場
會所、
娛樂室、
口物置、
八審人詔所、
二便所、

測量教室、
西製圖室、
暗室、
器械室、
講義室、
東製圖室

機械體操場
器械倉庫
器械置物場
水道門
水邊



校略圖

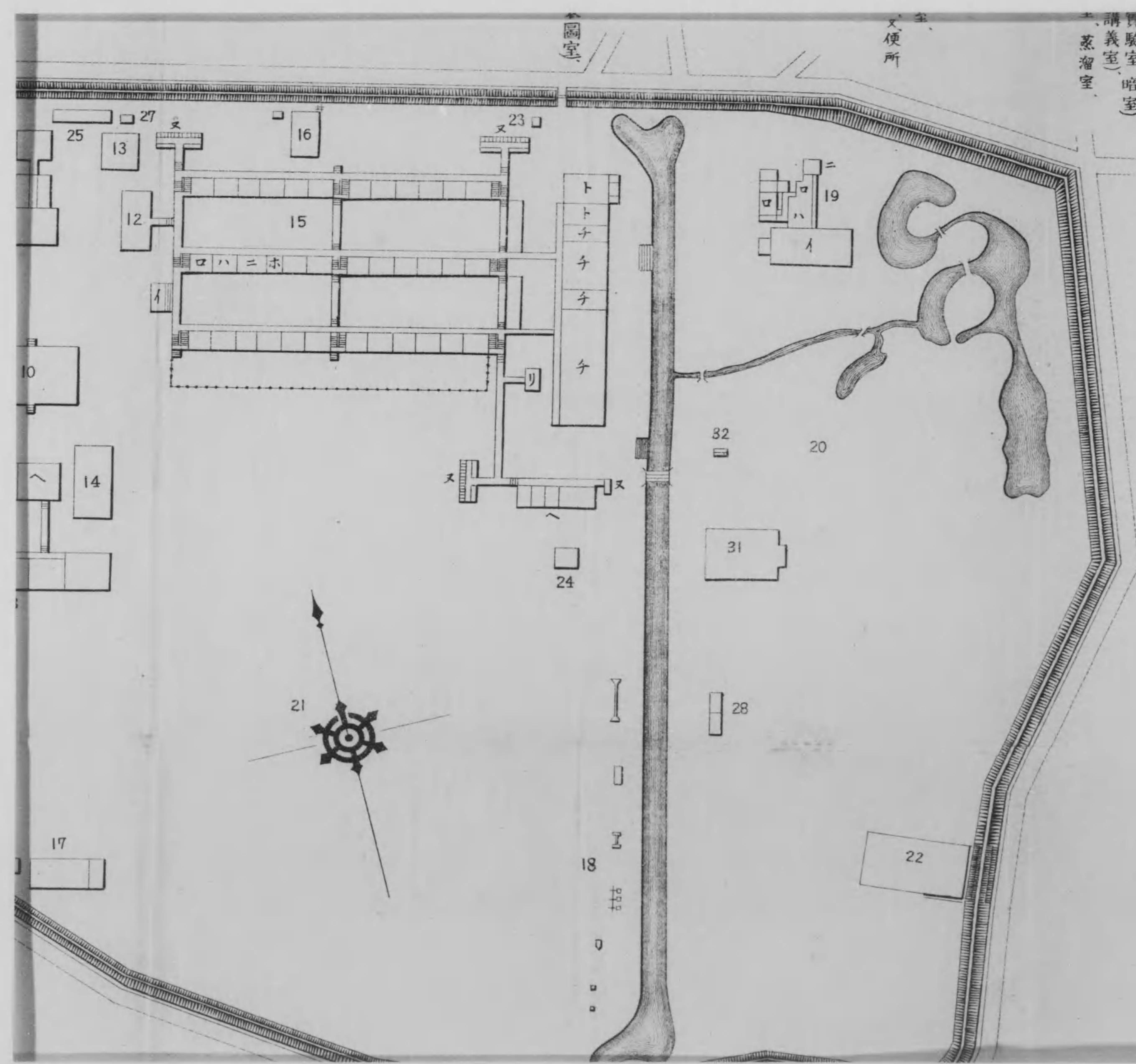
縮尺千二百分之一

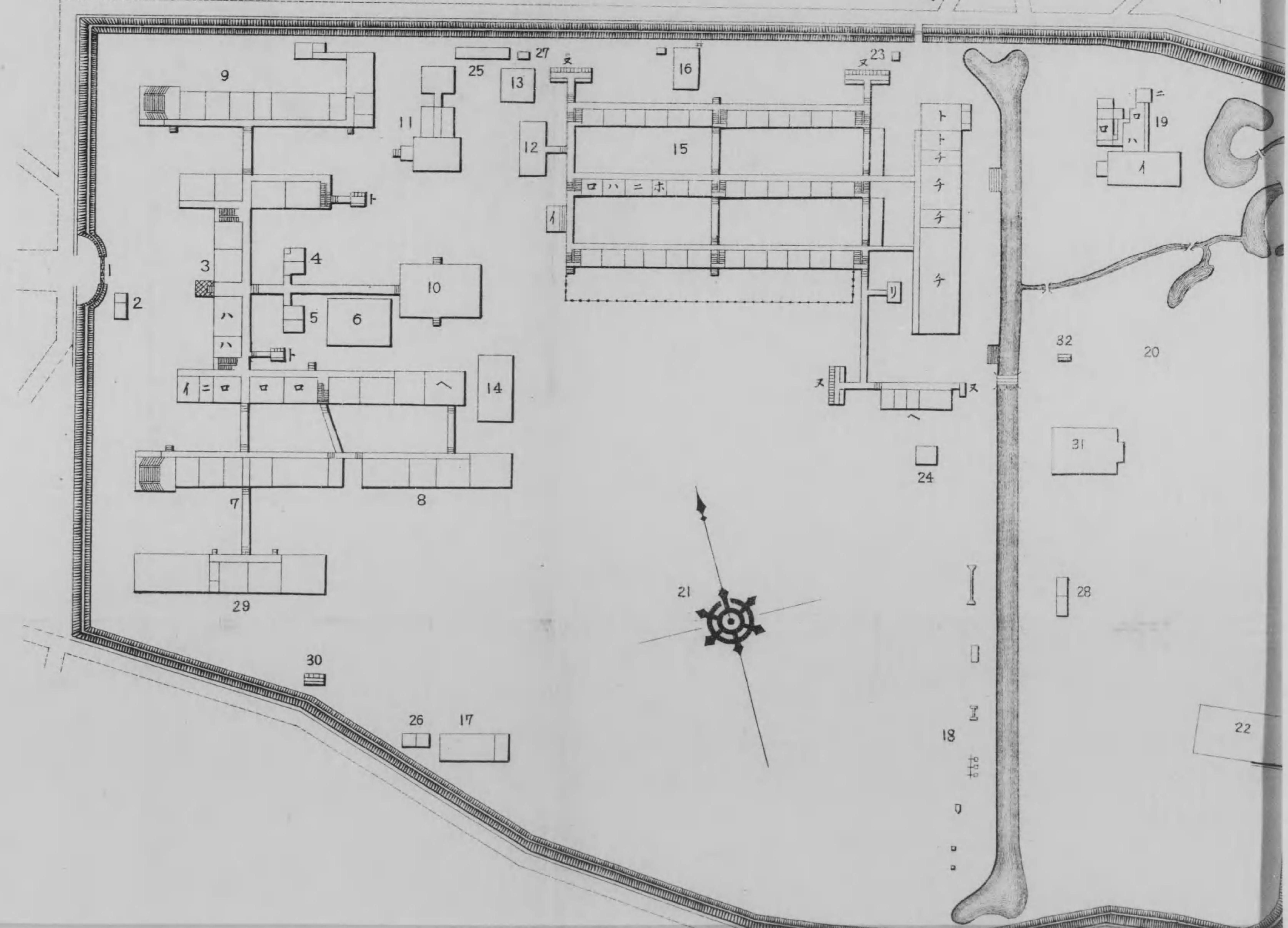
接室

實驗室、講義室、暗室、
蒸溜室

又、便所

圖室





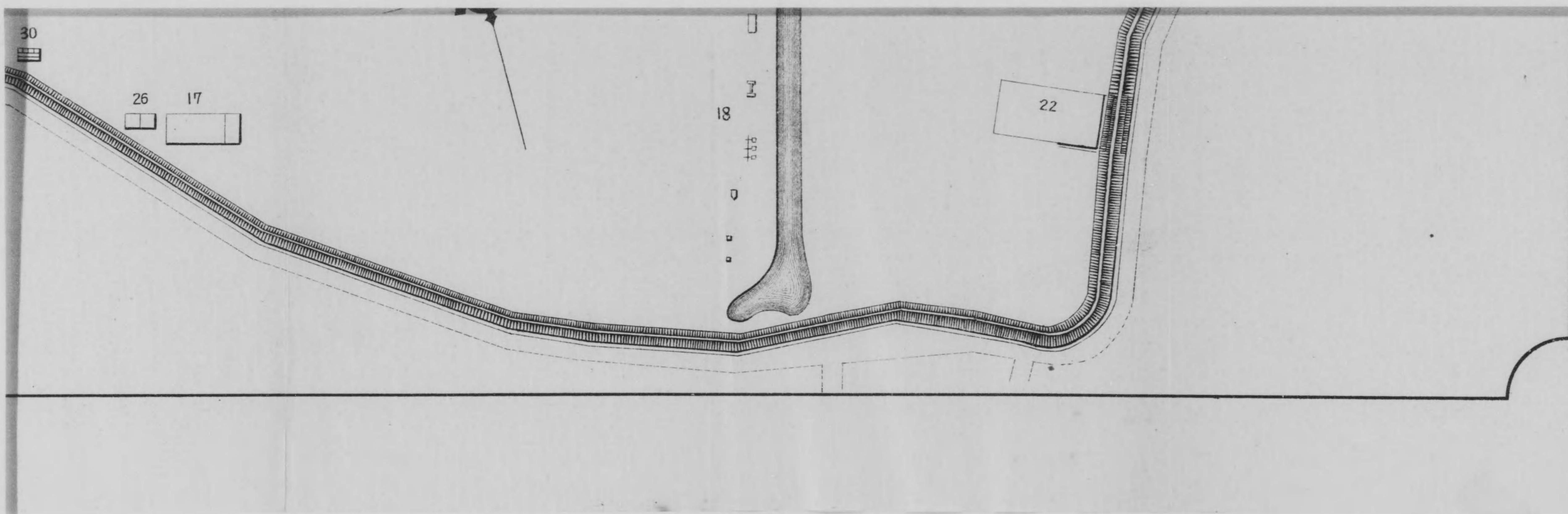
30

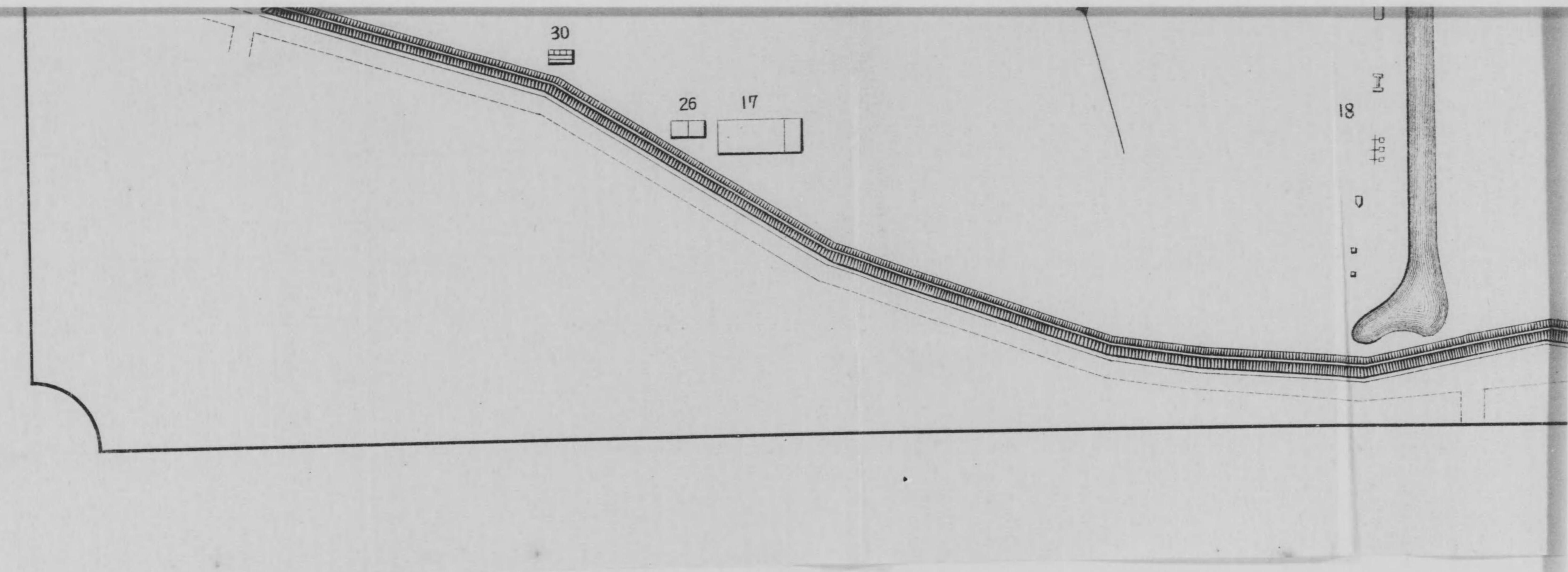


26 17

18

22





大正九年四月二十五日印刷
大正九年四月三十日發行

編纂兼發行者 第六高等學校

岡山市大字國富字田中

印 刷 者 三 村 千 太 郎

岡山市大字岩田町二十七番地

印 刷 所 三 村 成 粹 堂

岡山市大字岩田町二十七番地



終

